



瀧島 ©Muda Tomohiro

地空の間

地と空のゆらぎの間で明滅する現象世界
澄み透った闇の中、我々は何にむかって祈るのか

アート
玄 羅
g e n r a



仏手

地空の間

写真家

六田 知弘展

11月27日(金)~12月25日(金)

12:00~17:00【水・木曜 休み】

六田 知弘
むだともひろ

1956年奈良県生まれ。

1982年よりネパールヒマラヤ山中のシャルパの村に暮らして撮影。

1988年初個展「ひかりの素足-シェルパ」(新宿ニコンサロン)を開催する。

以降、「自然や宇宙と人間の根源的なつながり」を遠くに探りながら、モノ、風景、石、水、壁、人、文化財や遺跡、古美術品など様々な事象を対象に撮影し、写真展や出版を通じて発表する。

- 写真展
- ・2007年 国立西洋美術館で「祈りの中世 ロマネスク美術写真展」を開催。
 - ・2008年 中国の「雲岡石窟」の全容を撮影し、2011年写真展「雲岡 仏宇宙」(満山龍泉堂)を開催。
 - ・2009年より写真展「サンティアゴ巡礼の道 六田知弘 東洋のまなざし」が世界各地を巡回中。
 - ・2011年の震災後の東北地方にて、津波にのまれ打ちあげられた被災物を撮影し、
 - ・2013年より写真展「時のイコン-東日本大震災の記憶」として相田みつを美術館や渋谷区立松涛美術館など、国内外を巡回。
 - ・2014年 大阪市立東洋陶磁美術館で「蓮-清らかな東洋のやきもの×写真家・六田知弘の眼」を開催。
 - ・2017年 大阪と奈良県御所市にて「写真家 六田知弘 宇宙のかけら-御所GOSE」を開催。
 - ・2018年 静岡県の池田20世紀美術館にて 六田知弘写真展「壁・ヒミツノアリア」を開催。
 - ・2020年 六田知弘写真展「仏宇宙」を相田みつを美術館で開催。
- そのほか、国内外の美術館やギャラリーなどでの個展多数。

写真集 「石と光 シトーのロマネスク聖堂」(平凡社刊) / 「時のイコン 東日本大震災の記憶」(平凡社刊)
「ロマネスク-光と闇にひそむもの」(生活の友社刊) / 「仏宇宙」(生活の友社刊) など多数。

アート
玄 羅
gen ra

〒920-0853 金沢市本町2丁目15-1 ボルテ 金沢3F
TEL/FAX 076-255-0988 [ホテル日航金沢横]
E-mail genraart@ozzio.jp
Web <http://genraart.com>  玄羅アート



国の新型コロナウイルス感染拡大防止ガイドラインに沿い、鑑賞環境には十分気をつけてまいります。会期中、時短営業・臨時休業・入館制限する場合がございます。